

燈臺取扱事

114
A2760



第四篇 燈臺

高船類 裝増補條例 抄 一千八百五十四年八月十日發行

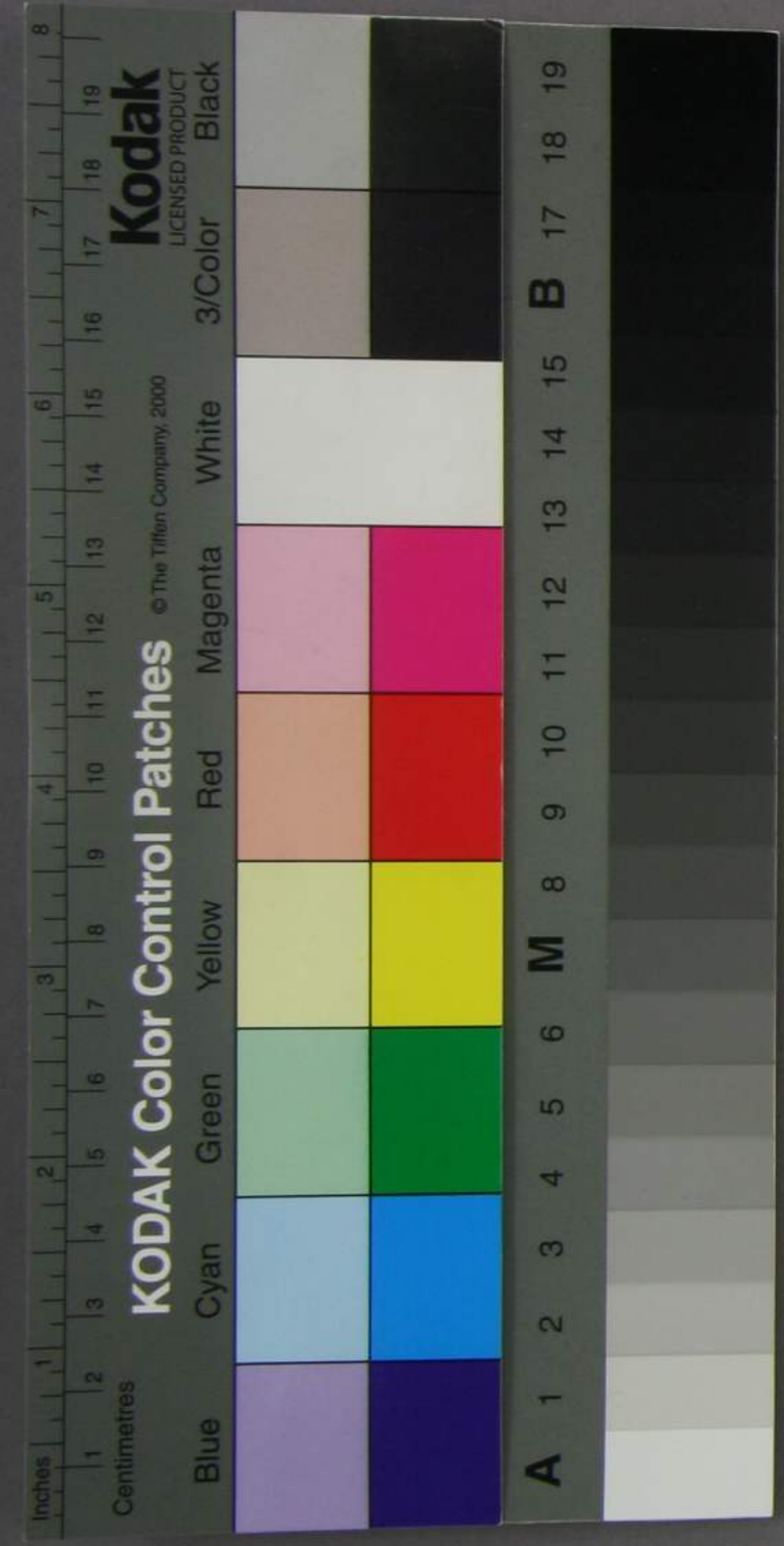
大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈

詠

689

第三百八十九款 凡ソ本款ヨリ以下地方官憲
ト称スル燈臺浮標若クハ礁標ヲ或ハ法律或ハ
慣習ニ依テ管轄スル者若クハ組合ニテ施行ス
ル権力ト本款以下ニ記載スル諸條款トニ從ビ
燈臺浮標及ビ礁標ノ總理ヲ以テ尤ノ組合ニ委
セリ即チ

英蘭。威尔士。ジョルジヤ。グオルンシー。サーリ
アルドル子ノ諸島及ビ其近海近島及ビ、
リエランド及ビ、シブラルトルニ在ルモノハ
貿易航海館ノ
蘇格蘭。及ビ其近海近島及ビ、メシニ在ルモ



ノハ下ニ記載シタル北方燈臺理事官ハ
愛爾蘭及ヒ其近海近島ハ都伯林會社ハ
以下記載シタル諸條款ニ從ヒ右貿易航海館長
及ヒ會社ハ以下渾テ燈臺事務總局ト稱ス是並
其所有品ヲ保藏シタルト同旨同法ヲ以テ引續
キ之ヲ保藏ス可シ

第三百九拾款 尤ノ官名ヲ保持スル者ハ北方
燈臺ノ理事官ト稱スル組合ナリ即チ

- 第一 「ロールド、アドヴオケート」及ヒ「蘇格
蘭ソリシトル、ジエ子ラル」
- 第二 「エデンボヲル」及ヒ「グラスエーノ、ロ
ールド、プロヴヲスト」及ヒ「アボルデ
ン、インヴオル子ス、カムヤル、タウ

ン諸府ノ「プロヴヲス」

第三 「エデンボヲル」及ヒ「グラスエーノ」長
老「ヤーリース」

第四 「エデンボ」ラナーク、レンフリエー
「アト」アーク、ガイス、イニヴヲル子ス
「ロツス」オーク子、「カイス」子ツス「ア
ボルデー」ン「アイル」フ「アイ」フ「ア
フ」ア「レ」ウ「イ」グ「ト」ン「サ」ツ「ソ」ル「ラ」ン「ド」
「キン」カ「ー」デ「ン」ク「ヲ」ル「カ」ツ「ド」ブ「ラ」イ
ト「及」ヒ「エ」ル「ジ」ン「諸」郡「ノ」シ「エ」リ「ツ」フ
ス

右ノ如ク理事官多シト雖モ其事務上ニ於テハ
惟壹箇ノ通印ヲ用フ可シ又右理事官五名ヲ以

テ定數ト為シ總体ニテ為ス可キ事務ヲ右五名
 ニテ擔當ス可シ
 第三百九拾一欸 以上記載シタル人員ノ外ニ
 右理事官ハ本條例実行ノ後何時タリ共蘇格蘭
 海岸地方ナル議院領ノ「プロヴ」ヲスル欸若クハ
 地方長官欸或ハ右海岸傍近ノ「シエリ」ヲ撰舉
 スル至當タル可シ
 第三百九拾六欸 次ニ記載シタル權カヲ以テ
 右燈臺事務總局ハ其管轄地内現立ノ燈臺。浮標。
 礁標ニ付本條例実行ノ時徴課收ス可キ割令ニ從
 テ向後燈税ト稱スルモノヲ引續テ收入ス可シ
 右燈税ハ都テ諸船舶ヨリ納ムル可_事但シ女王陛
 下ノ船舶及ヒ燈税免許ノ船舶ハ此限ニ非ス

第三百九拾七欸 女王陛下ハ其内閣ノ勸教ニ
 由テ右燈臺事務總局ノ管理中現立カ若クハ未
 立ノ燈臺。浮標。礁標ニ付其收税期中ト虽氏時々
 減税スル_ル有ル可シ又右内閣ノ勸教ニ由テ本條
 例実行ノ時既ニ現立シタル燈臺。浮標。礁標ニ拂
 フ可キ税ノ此レヨリ先キ何時ニテモ領收シタ
 ル高欸若クハ右時期中ニ該税ヲ法律通リ賦征
 シタル高ヨリ超過セサル様時々該税ノ内ヲ或
 ハ増加シ或ハ改正スル_ル有ル可シ
 第三百九拾八欸 右各燈臺事務總局ハ女王陛
 下内閣ノ允許ヲ以テ尤ノ件々ヲ施行スル權ヲ
 有セリ即チ
 該局ニテ領收ス可キ燈臺税ヲ船舶ニ除免ス

ル事

右除免状ニ期限若クハ條約ヲ添附スル事
時日。場所。及ヒ右總局ニテ領收スヘキ燈稅納
方ヲ改正スル事。

本納稅期限中年納^取款若クハ其他ノ仕方ヲ以
テ諸船船ヨリ別稅ヲ代用セシムル事

第三百九拾九款 燈稅一覽表及ヒ當時効力ア
ル條例壹部ハ聯合王國內ノ各海關ニ於テ之ヲ
揭示ス可シ又右各燈臺事務總局ヨリ其都度倫
敦ニテハ海關長ハ又右燈臺局ノ為メ燈稅ヲ收
入ス可キ地方ニテハ全地在任ノ海關ノ長吏ハ
右一覽表及條例ノ字ヲ給シ又右字ハ倫敦ニテハ
海關ニ於テ長吏之ヲ揭示シ其他ノ地方ニテハ

該海關ノ長吏之ヲ揭示ス可シ

第四百款 燈稅ノ領收證ハ全稅收入掛ノ者ヨ
リ之ヲ附与ス可シ又船船ヨリ燈稅ヲ收入ス可
キ港ノ官吏ハ右船船ハ出港免状ヲ附與セサル
事但シ燈稅領收證ヲ差出ス片ハ此限ニ非ス
第四百。一款 船船ノ持主若クハ船長ハ主任
ノ收稅官ヨリ催促ヲ受ルモ尚燈稅ヲ納メサル
片ハ右收稅官若クハ其代理ノ者該船ハ乗込ミ
該船ニ屬スル物品。銃器。船具。若クハ其他ノ品ヲ
抑留シ燈稅完納迄ハ右抑留品ヲ取上ケ置ク可
シ又右抑留後三日ノ内ニ燈稅ヲ完納セサル片
ハ何時タリモ相當ノ者貳名^取款若クハ誓詞ヲ為
シタル貳名ノ監定人ヲメ該抑留品ヲ估價セシ

メ之ヲ賣却ノ上右賣拂金ヲ以テ燈稅并ニ其他
他ノ費用ニ充ツ可シ尤モ右持主若クハ船長ヨ
リ請求スル者ヲハ右殘金有之節ハ付與ス可
シ